

R7.4.1現在の状況を記入してください

三次市教育奨学金貸付申請書

(高校・高専・専修高・専修専・大学・短大)

三次市長 様

令和 7年 4月 1日

三次市教育奨学基金貸付条例及び三次市教育奨学基金貸付条例施行規則に基づき三次市教育奨学金の貸付を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

公私別	学校名	学校	課程	人文	科	
<input checked="" type="radio"/> 国公立 <input type="radio"/> 私立	広島	<input checked="" type="radio"/> 大学	<input checked="" type="radio"/> 学部	<input checked="" type="radio"/> 人文	<input checked="" type="radio"/> 学	1 年次 令和 7 年 4 月入学・令和 11 年 3 月卒業予定
フリガナ	キリタ キリコ	住所	〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号			
本人氏名	霧田 きり子 ※自署してください	住所	〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号			
生年月日	平成 18年 5月 1日生	電話	(090) ****-****			
他の奨学金申請の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	通学区分	自宅通学・ <input checked="" type="radio"/> 自宅外通学			
父母等氏名	霧田 太郎 ※自署してください (続柄：本人の 父)	住所	〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号			
		電話	(090) ****-****			
就学者を除く家族 同一生計の家族	続柄	氏名	年齢	職業	収入金額	所得金額(万円)
	父	霧田 太郎	47	会社員		
	母	霧田 華子	45	会社員		
	祖父	霧田 清太郎	75	無職		③
						④
						⑤
	合計所得金額 [①~⑤の合計]					
就学者を除く (本人を除く)	続柄	氏名	公私別	就学状況	通学別	控除額(万円)
	姉	霧田 かれん	国公 <input checked="" type="radio"/> 私	小・中・高・高専・専修(高・専) <input checked="" type="radio"/> 大	自宅 <input checked="" type="radio"/> 自宅外	⑦
	弟	霧田 せいじ	<input checked="" type="radio"/> 国公・私	小・中 <input checked="" type="radio"/> 高・高専・専修(高・専)・大	<input checked="" type="radio"/> 自宅 自宅外	⑧
			国公・私	小・中・高・高専・専修(高・専)・大	自宅・自宅外	⑨
家庭の状況	<input type="radio"/>	本人の就学者控除 自宅 <input checked="" type="radio"/> 自宅外				⑩
	<input type="radio"/>	母子・父子世帯				⑪
	<input type="radio"/>	障害のある人のいる世帯				⑫
	<input type="radio"/>	長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人, 療養を必要とする人)				⑬
	<input type="radio"/>	主たる生計支持者が別居している世帯				⑭
控除額合計 [⑦~⑭の計]					⑮	
認定所得金額 [⑥-⑮]					⑯	
収入基準額 世帯人員 人					⑰	

太線内を記入すること

申請日時点の住民票の住所を記入

携帯電話等、日中連絡が可能な番号を記入

- (注) 1 父母等とは父母又は父母がいない場合にあつて、これに代わつて家計を支えている者をいう。
- 2 家庭の状況の該当する欄に○をすること。

添付書類

- ◎父母等の市・県民税課税台帳記載事項証明書
- ◎在学証明書
- ◎学校長の推薦書
- ◎世帯全員の記載のある住民票
- ◎父母等の滞納がないことの証明書
- ◎家庭の状況による控除を受けようとするときは、それぞれを証明するもの

世帯1通または個人(父母等)各1通

本籍筆頭者不要, 世帯主続柄必要, マイナンバー・住民コード不要

※この申請書に記入されている個人情報については、三次市教育奨学金貸付業務のためにのみ利用するものであつて、その他の目的に使用することは一切ありません。

※この申請書は三次市教育委員会で保管します。

奨学金が必要な理由等必ず記入してください

奨学金の貸付を申請するにあたって、奨学金が必要な理由や家庭の事情等を記入してください。

姉は大学へ自宅外通学し、弟も高校へ自宅通学しているため、両親の経済的負担を減らしたい。
また、父親の勤務する会社の業績が落ち、収入が減少して家計が苦しいので、奨学金の貸付けを
申請する。

申請者(生徒・学生)が記入してください